

事業所名

c o c o 虹(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

7 日

法人（事業所）理念	子どもたちがのびのびと自分らしく、楽しく過ごせる居場所づくりを目指します。						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・食育を軸に衣食住を遊びや活動に取り入れ、将来に向けての自活力(自分で生活していく力)を養います。 ・個性と長所を伸ばします。 ・安心して過ごせる居場所を提供します。 						
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・活動や利用時間の中で身の片付けや整理整頓、衣服の着脱、トイレトレーニング等を個々の理解度や習得度を合わせて取り組む。 ・活動ごとに時間を設定し知育時計やタイマーを活用しながら時計の見方や見通しをもって行動することを練習していく。 ・栽培や収穫体験等、その他課外活動を自然の中で過ごすことで情緒の安定と豊かな情操を養う。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し楽しめる内容、発展させていく運動遊びを通して体幹へのアプローチから姿勢保持につなげていく。また全身を使うことでボディイメージを高めて身体の使い方の習得に繋げていく。 ・クッキングや知育玩具、お箸の練習を通して微細な動きや、手のひら・指先の力、道具を操作する力、協応性を伸ばしていく。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・クッキング等、体験活動を通して数量や色、重さ、形などの違いや感覚的な部分の習得や認知の違いの修正をしていく。 ・事業所外での活動から公共の場での適切な行動の習得や認識の一致を図り、社会生活へと繋げていく。 ・クッキング等、楽しい体験活動からこだわりや偏食、感覚過敏等にアプローチする。 					
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・体験活動の中で説明を聞く・質問する・助けを求める・他者への興味から話しかける・感想を言う場面設けて練習していく。 ・対話を大事にしその中で言葉の使い方や選択、表現の仕方の修正をおこなう。 ・ゲームや体験活動の中でチーム分けを工夫し、他者と関わりやすい環境を設定しコミュニケーションを図っていく。 					
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームや体験活動から集団で行動する経験、ルールや順番に沿って行動することに取り組む。 ・親子イベント、課外活動等で挨拶や感謝、マナーについて経験を通して習得できる場を設ける。 ・親切、思いやり、感謝、悪いことをした時の対応等を習得できるよう個別で関わる。 					
家族支援	送迎や面談時に施設での様子や支援内容等について知らせて理解を得ながら支援する。家庭や保育施設での情報共有をし、困り事があれば相談にのり、解決に向けて一緒に考えていく。	移行支援			<ul style="list-style-type: none"> ・進路先や移行先についての相談、情報提供をおこなう。 ・就学に向けて送迎練習を年度末におこなう。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を用いた課外学習を組み、地域での生活につなげる。 ・地域の方と農業体験・食育活動をおこない交流と継続的な支援をおこなう。 ・他の事業所と合同活動等の交流の場を設ける。 	職員の質の向上			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修や他の事業所との交流から新しい知識や参考案を取り入れる。 		
主な行事等	田植え・稲刈り体験、お味噌づくり、餅つき大会、クリスマス会、マルシェ開催(親子、地域イベント) お花見・B B Q & 川遊び・夏祭り・ハロウィン						